

【MJ自主調査】

ステイホーム期間のPC利用に関する
オンラインインタビュー調査 報告書



株式会社マーケティングジャンクション

調査概要

■ 調査目的

新型コロナウイルス流行拡大を受けた「ステイホーム期間」におけるテレワーク（在宅勤務）やプライベートでのPCやスマホ等の使用状況やその変化を把握する。

■ 本調査の対象パネル

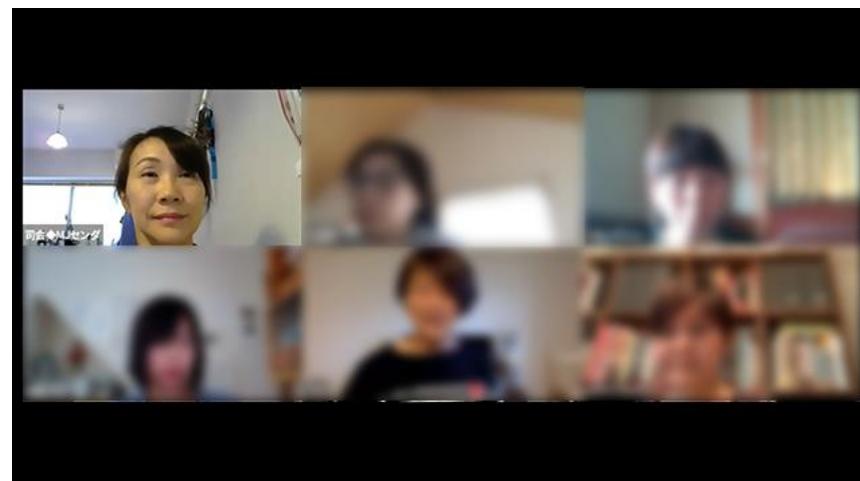
ステイホーム期間にPCを利用している人を機縁法にてリクルーティング。

回答者は全国在住の男女7名。

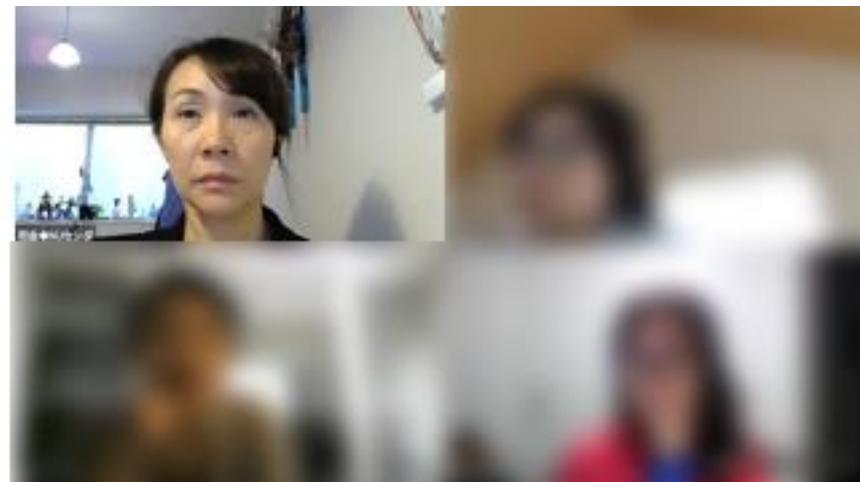
■ 調査手法

Zoomを使用したオンラインでのインタビュー調査

● グループインタビュー



● デプスインタビュー



参加者一覧と実施時期

■参加者一覧

NO	性別	年齢	属性（MJ側把握）	家族構成	参加回
1	女性	40代	美容ライター	既婚／配偶者と二人	①
2	男性	50代	エンジニア	既婚／配偶者と二人	②
3	女性	50代	大手企業事務職	既婚／配偶者＋子供	②
4	女性	40代	山口在住フリーライター	既婚／配偶者＋子供	②
5	女性	30代	和歌山在住公務員（育休中）	その他	②
6	女性	40代	大手企業事務職	未婚／一人暮らし	③
7	女性	40代	大手外資技術職	既婚／配偶者＋子供＋両親や祖父母等と同居	③

■実施時期

2020年5月21日に以下の3回実施

- ①12時～（30分） 対象：1名
- ②14時～（1時間） 対象：4名
- ③16時～（1時間） 対象：2名

発言まとめ

発言まとめ

■ 学習

◆自宅でネット動画エクササイズ

- ジムに行けないので、ジムでYouTubeで配信してくれている動画やライブ配信をテレビで見るようになった。
- エクササイズとかでも使っている。

◆習い事はオンラインでお気軽に

- Zoomでヨガのレッスンを受けるようになった。
- ギターの授業も対面じゃなく、オンラインでやってもできている。手元のアップができたり、持ち運びの必要がないので、やりやすい。Zoomはスマホでやって、iPadで楽譜を見ている。
- 仕事以外にZoomイベント（飲み会、ダンスや書道のレッスン）をやるようになった。

◆ネット塾・セミナーでPC使用時間の増加

- 子供がPCを塾のオンライン授業に使っている。
- セミナーなどもオンラインになったので、PC使っている時間が増えた。
- ボランティアで子供に教えることをたまにやっているけれど、それもオンラインになったのでPCを使用する時間が増えた。

発言まとめ

交友

◆ネット飲み会

- アメリカの友人からZoomで飲み会やろうと誘われて、それが楽しかったので、離れている家族でやったり友人とやったりしている。使い勝手が良かった。
- 飲み会はiPadでZoom。
- 元々Zoomでオンライン飲み会を定期的に行っていた。

◆交流再開

- 実家の親と遠隔でやってみたりするのもハードルが下がっているので、いいかな。
- 夫の家族と話したり、遠いところに住む友達とやりとりできたりしていいかな、と思った。

◆全国の仲間と親睦を深める

- 仕事仲間内でZoomをやったりとかはあった。全国の仲間と会う機会がなかったけれど、親睦を深めるような使い方が始まった。

発言まとめ

交友

◆デバイス別交友

- 友人とオンライン飲み会をやったり。PC使用していない人は、Zoomに慣れていないので、LINEのグループ通話でやっている。加工などができたりして、それで盛り上がりたりしている。
- 自宅でPC使用している友人が少なかったため、オンライン飲み会をスマホでやっている人が多いから、スマホでもやってみてもいいかな。

◆Zoomの利用頻度増える

- 友人とはZoomを使ってるので、Zoomを使うようになったのは変化。
- 地域活性化の有志チームは、打ち合わせがオンラインになった。Zoomの使用頻度は増えた。元々Zoom飲み会などはやっていたので、慣れていたので平気だった。

◆繋がりたい気持ちの高まり

- オフラインでもオンラインでも相手がいないと孤独になりそう。仕事以外の好きな人や仲のいい人と繋がりたい。
- 無駄なことをしなくなる。必要な人や大切な人を振り分けて、自分の気持ちに忠実に、うわべだけの付き合いはいらなくなるようになった。

発言まとめ

■ 子供

◆機能充実の子供用ソフト・アプリが欲しい

- アプリなども学童用にあったりするといひ。キッズ携帯はTELとメールしか使えないけれど、機能は充実していてもセキュリティがしっかりしていたり、GPSがあたりするのが欲しい。

◆オンライン授業はライブも録画もあり

- オンライン授業は双方向と録画の両方であって録画の方でも勉強しているけれど、上の子の塾の授業はライブでやっている様子。ライブねっと授業について、特に困っていることはない。

◆子供もネット交友

- 子供は友達とLINE通話などでコミュニケーションしているようで、子供本人はゆっくりと過ごしてて結構適応しているみたい。

◆子供用はちょっと考え直したい

- 子供用では、特に困っていることはないけれど、Zoom以外はブロックとかしたい。
- コロナが収束したら子供たちのPCは、部屋から取り上げるつもり。

発言まとめ

子供

◆子供用PCがそろそろ必要

- 子供用のPCは漠然としているが、高校生の子供について、タブレットはあるけれどPCに慣れさせる必要があるかもしれない。中学のとき、PC資料作りをしたらできなかったからやらなかった。なので、やらせてもいいかな?とも思った。子供用に1台くらい考えてもいい。
- 子供が使用したいときは、自己申告で調べ物などもしている。ただ、自分と共有するのも怖いので、ゆくゆくは子供用のを準備しようかと思う。
- 子供は、自分からやりたいとは思わないみたい。自分が使っている割に、子供は使っていない。
- 子供がPC使っているときは、空いているものを使う。子供も静かな環境が欲しいときは、自分の環境を使わせる。
- 高校生の子供は、自分のスマホ。PCは使わせていないが、これから必要そうと思いだした。PC使わせる準備もそろそろ必要かも。

◆子供のタブレット多用

- 子供がタブレットなどに触れる機会がなかったけれど、いろいろなものに触れさせるのも増えた。
- 子供はPCもタブレットも使っている。
- タブレットなども、昔はPWを都度解除がしていたけれど、今は仕方ないので解除しっぱなし。
- 中2の子はiPadを使っている。共有だったけれど、専用になりつつある。
- iPadとかにもアプリが入っているので、使って遊んでいるみたい。本人の成長や社会のニーズに合わせて整えてあげたい。

◆デジタルに限らず、子供が新しいことにチャレンジ

- 子供の習い事の送り迎えも多かったけれど、家にいるとお菓子作りに興味を覚えたり、デジタル限らず、子供がチャレンジすることも増えてそれはそれでいいと思う。

発言まとめ

■ 子供の学習

◆子供の学習用にオフィスソフトが必要

- 学校の提出物はオフィス系のものもあるので、PCが必要な気はする。使えるような環境は用意してもいいかな。

◆オンラインホームルーム

- 娘は公立の中学校だけれど、PC支給があり、オンラインホームルームが始まってうれしそう。

◆オンライン授業

- 普段は今使っている富士通。子供はZoom授業には自分のPCを使っているけれど、設定は親がやる。

◆オンライン学習定着

- 前は、子供にPCを部屋に持ちこませないようにしていたけれど、授業と言われるとOKせざるを得ない。
- 一番下の小5の子は、PCは学校支給のものがあるし、オンライン授業がなければ大学になるまでいらぬ。
- 高1の子供はiPhone11なので、スマホで見ている。学習もののアプリなど使いこなしているの、いいスマホを与えたのでよかったなと思う。進研ゼミもアプリで学習している。学校の課題はアナログで出ている。
- 子供用のスマホはある。それに学習用のアプリを入れて使っている。

◆専用タブレットでオンライン学習

- 小中学生は進研ゼミを専用のタブレット「チャレンジパッド」を使ってやっている。進捗の連絡がメールで来る。

発言まとめ

■ 動画視聴

◆ ネット動画の視聴機会が増える

- 子供は動画を見る時間が増えたみたいだけれど、仕事中は何をしているかよくわからない。自分でPC使って何かしていると思う。
- 家では動画を見ることは増えたが、スマホかテレビで見るが多く、PCではあまり見ない。
- 動画を見たりするけれど、iPadとかで見る。PCを立ち上げてまでしていなかった。

◆ テレビでYouTube

- YouTubeなどをテレビで夫婦で見るが増えた。
- YouTubeを見る回数が増えた。子供などもテレビでも見れるようになったので、使用頻度が上がった。

発言まとめ

■ 環境

◆ 回線混雑を感じる

- 高校生の子供はオンライン授業の動画を見ることがあるが、自分と同時にやるとちょっと繋がりにくい感じはする。Wi-Fiを考えたりする。
- ステイホーム期間になって、通信環境が悪くなった感じがする。

◆ 会社がVPNを指定

- 会社のサーバーはVPNでアクセスするが、時間があると切れるのでVPNの繋ぎ直しなどは手間がかかると感じる。
- 会社はVPNで、外部のものは基本使わない。会社でOKなのはSkype。

◆ 有線で繋いでいる

- ネットも有線で繋いでいるので、安定している。

◆ 家の照明が気になる

- 家の明かりが足りない。暗いので、バーチャル背景が作れない、顔がきれいに見えない。ライトは買おうかなと思っている。あと、グリーンバックが欲しい。

◆ 家では仕事に集中できない

- 家は仕事をする場所じゃないので、仕事する場所を作らないが、音を遮れないので家族などの声がある。ゆっくりできないし、仕事に集中しづらい。メリハリが付けづらい。自分だけのスペースが作りづらい。

発言まとめ

■ ビジネスツール

◆ チャットツールを併用

- チャットワークやバックログを使っている。
- 慣れているので自分は問題がないが、アプリに慣れていない人は、スラッグとかで教え合ったりしている。

◆ ビデオ会議ツールは複数使う

- MSのTeams、GoogleMeetなどを使っている。LINE WORKSも利用。いろいろと使っている。勤怠管理などは特になし。
- WEB会議は、社内はシスコのWebex。外部とはZoomやTeamsとか。
- 会社はWebex。海外とのやりとりは、向こうがTeamsなので、それを使っている。
- 海外で使っているWEB会議システムは、ちょっとうまく繋がらないときがある。向こうの問題だとは思いますが、ネットワークが重要。
- 会社の会議もTeamsやらLINEやら電話やらを使っているの、並べて置いて連絡があったものを使っている。
- teamworkを使っている。Zoomは会社で推奨されなくなった。社内システムもある。LINEなども使っている。
- スマホで主に使用してたZoomをMacでも使うようになった。

◆ ビデオ会議で会議頻度が増えた

- 会議は、海外の人とやっているの、テレビ会議が1日5件くらいはある。ただし、画面は出さなくてもOKなので音声だけ。
- WEB会議は毎日ある。毎朝と、1日5本くらい。1回30分~1時間位。
- 今は、家だけというわけでもないから、どこでも会議ができる、という感じになってきた。前は外にいると気を遣ってくれたが、今は居場所は関係なくなった。スケジュールの調整が楽になって、会議数が増えたため逆に忙しくなった。オンラインで何かをするっていうのが増えていくのだろうか...と思った。
- ミーティングがオンラインになったので、日中3本くらい打ち合わせがある。1日2~3時間くらいやっている。なので、コードレスのマイク(AirPodsPro)を買った。
- 仕事の打ち合わせがWEB会議になったので、慣れるのに2週間くらいかかった。1日2~3本くらい打ち合わせがある。
- WEB会議、ミーティング的なのは1日5件くらいはある。1回30分くらい。会議の回数は増えた。

発言まとめ

■ ビジネスツール

◆ 会社指定ツールを使用

- ・ 勤怠管理は会社の専用アプリを使用。ファイル共有はNASで不具合なくやりとりできている。

◆ グループワークツールを使用

- ・ 会社はスラッグやトレロなども使ったり。ミロ（ポストイットの的なもの）はブレスト系ので使っている。ファイル共有はBOXを使っている。

◆ 補助的クラウドサービスの利用

- ・ Zoomと、たまにFacebookのメッセージャー。DropboxやGoogleドライブを使用している。

発言まとめ

■ PC

◆デバイス環境

- 自分はPCがないと仕事にならない。

◆家族共有が終わりPCはひとり1台に

- 会社支給PCは仕事でメインで使っている。
- PCの使用頻度は増えた。今はPCとスマホ併用が増えた。テキストの共有などをして、下書きと清書をしたり。PCの方がマルチ画面がやりやすい。
- VIAOは、元々プライベートで使っていた。副業に主に使っている。
- 個人PCは共有だったけれど、今は妻専用状況。
- 夫は専用PC使用。
- VIAO。子供と共有していない。
- 同居の両親は自営業なので、それ用のPCがある。
- 結果、家族個々にPCができた。

発言まとめ

■ PC

◆カメラ環境を見直した

- WEBカメラなどは、3脚を使ったり、一眼レフとか考えるが、持ち運びを考えて躊躇する。WEBカメラは、Mac内蔵で、スナップカメラ等のアプリ使ってやっている。たくさんでWEB会議をすると誰かわからなくなるので、わかりやすいアイコン的な加工をしている。

◆新しいPCを購入

- 夫は自分用にPCを持っているが、コロナ直前に壊れたので、修理に出している間に買った。

◆デスクトップが欲しい

- 自分も、デスクトップが欲しかったのでデスクトップを買った。

◆会社支給と個人で2セット

- 個人も会社支給も両方ある。PC、タブ、スマホが全部2台ずつだけど、主に会社のを使っている。

◆プライベートはタブレット

- 家庭用には、タブレットを使用。WIN (VAIO)もあるが、調子が悪いので主にタブレット。娘と共有。

◆マウスが欲しい

- 自宅でのPC環境は、MacBookPro使用。マウスは使っていないけれど、欲しいと思っている。iPhoneと両方使って作業。

発言まとめ

PC

◆大きいモニターが欲しい

- ノートPCは画面が小さいし、テンキーも欲しいので、デスクトップ買おうかと考えている。
- 新しく買ったデスクトップは一体型なので、すっきりしていて使いやすい。
- 元々、仕事で週末に連絡があったり家で仕事をすることはあったので大きなラップトップを使っていた。キッチンで仕事したりもある。
- モニターの小ささと椅子には不満がある。
- 元々テレワーク制度はあったけれど、モニターが小さかったりするので会社でやっていたが、この機会にもものを買って揃えたりしたら快適になった。
- 周りに聞いたら、大きなモニターが必要とのことで27インチを2つ用意。会社ではモニターを4つ使っている。3つめも欲しいけど、別の機械が必要そうなので、とりあえず2つのモニターでやっている。

◆音声環境をグレードアップ

- 元々持っていたスピーカーをPCに繋いで使っている。
- AirPodsを購入した。Zoomでも快適に使えるのでいい。音楽を聴いたりするのも良い。
- AirPodsプロを入手。
- いいヘッドセットと、机と椅子が必要。会社にいるのと同じように働ける環境は整った。
- マウスとキーボードはPCについてきた。モニター、ヘッドセットはいろいろ試したら4つめになった。

発言まとめ

■ 他のデバイス

◆ スマホも使える

- スマホもそこそこ大きな画面なので、あまり困らない。
- 夫は、あまりPCを使うような仕事でもないので、スマホを使ってる。

◆ 機材への投資も検討

- このままテレワークが続くようなら、多少投資してもいいかな、と思う。会社からなにも支給されない。

◆ AmazonFireスティック

- 子供が休校中で、子供3人家でみんなで楽しめるように、AmazonFireスティックを買った。動画配信を楽しんでいる。

◆ タブレットでできることの限界

- タブレット(iPad) は使っていたけれど、今はあまり使い勝手が良くないので使わなくなった。結構重い。タブレットでできることは限られている。

◆ PC環境を工夫

- PCの台（角度を付ける物）を買おうと思ったけれど、段ボールで代用できた。

発言まとめ

■ 他のデバイス

◆プリンターが欲しくなることがある

- 子供のオンライン授業の教材は、自分たちで印刷しなくてはいけないけどプリントアウトの画質が悪い。また、A3が印刷できないので、A3プリンターを買おうかと考えている。
- 時折プリントアウトしたいと思う。プリンターは今は持っていないので、iPadを別画面で出して使う。
- 紙で見たいので、プリンターは欲しいが邪魔。本当に仕方ないときはコンビニ出力。

◆電話・FAX・DBは会社に行って

- TELやFAXがある部署、データベースがある部署は、入社して交代でやっている。

発言まとめ

■ テレワーク

◆テレワークが向いている・テレワークに違和感ない・仕事場を固定する必要はない

- 出社など、外での仕事も少々しているが、先方の希望等で以前よりもテレワークは増えた。
- 4月から完全在宅ワークになった。
- 元々会社にテレワークの制度はあり、自分は元々推奨されていたので、出社は週に3回くらいだった。
- 元々PC使っている時間が長かったけれど、さらに使用時間は増えた。
- 本来、行政なのでテレワークはできないので、転職や副業的なことも考え出した。
- 4/8から在宅。元々制度はなかった。緊急事態宣言のタイミングで始まった。各部署で状況に合わせて徐々に戻るのかも。
- 自分はまだ在宅状態で、週5で働いている。
- 元々在宅なので、仕事の差はあまりない。仕事のやりとりは元々メールが主だった。
- 仕事と場所が一致しなくてもいいと思う。
- 3月半ばから。管理者は出社している。しばらくは出ていたが、4月中旬からテレワーク中心で、週に2回くらい出社。
- 制度はあったけれど、頻度は月に1回くらい。自分は、広げる方でもあったので、意識してやっていた。
- テレワークは自分に合っている感じがする。家族と過ごす時間が多くなった。残業の合間でも子供とご飯を食べられたり、家族関係が良くなっている気がする。

発言まとめ

■ テレワーク

◆プライベートPCで仕事を始めた

- PCをプライベートにしか使っていなかったが、仕事用にも使い始めた。

◆PCは仕事・タブレットはプライベート

- PCは仕事、iPadはプライベートという感じに分けている。気分的にも分けないと、公私が区別しづらいので、意識してやっている。

◆今後は在宅と出社を混ぜながら

- 在宅と出社を混ぜながらやっていくのかな、と考えている。
- 出社も週2回くらいで、場所を選ばないといいと思う。
- 100%ではないけれど、状況に合わせてフレキシブルに在宅を混ぜて。

◆家族と過ごすことの貴重さに気づく

- 育休中でもあるけれど、ワークライフバランスを考える機会になった。家族と過ごす時間が貴重だと思った。

発言まとめ

■ 電子書籍

◆ 電子書籍経験が増える

- 電子書籍を買う機会が少し増えた。電子書籍はiPad。
- 電子書籍にも手を出してしまった。ついつい見てしまうので、ちょっと後悔。スマホもPCも使っている。
- 紙派だったのが、iPadで電子書籍に手を出した。

発言まとめ

■ ライフスタイル

◆ ジムがあるから出社したい

- ・ 社内のジムには行きたいけど、出社して仕事するのは週1くらいでいいかな。

◆ ネットでボランティア

- ・ 地域の飲食のテイクアウトのまとめサイトのボランティアをやっているので、編集のためPCを使う時間が増えた。

◆ 今(在宅)に不満がない

- ・ 今は、不満がないので急速に戻さなくてもいい。

◆ ネットショッピングが増える

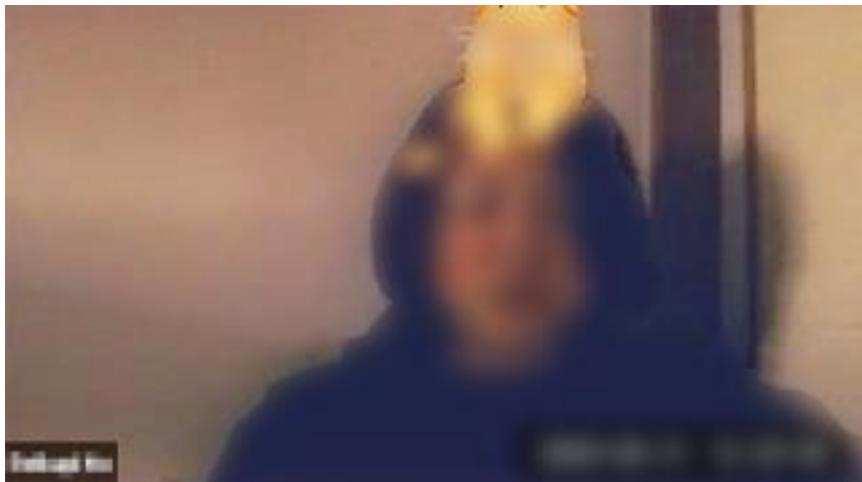
- ・ ネット利用時間は増えた。ネットショッピングが増えた。

◆ LINEの新しい使い方発見

- ・ 今まで使っていなかったLINEの機能を発見したりして楽しかった。LINEはスマホ。

参加者毎の発言集

参加者毎の発言：1（40代女性：美容ライター）



属性

美容系の商品のプロモーションの仕事をしている。夫と二人暮らし。

● 自宅PCの使用

- 自宅でのPC環境は、MacBookPro使用。マウスは使っていないけれど、欲しいと思っている。iPhoneと両方使って作業。
- AirPodsプロを入手。

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● テレワーク

- 出社など、外での仕事も少々しているが、先方の希望等で以前よりもテレワークは増えた。

● 変化

- スマホで主に使用してたZoomをMacでも使うようになった。
- Zoomは使っていたが、今ほどの頻度ではなかったし、特定の人とだけ使っていたのが今は誰とでも使う。
- WEB会議は毎日ある。毎朝と、1日5本くらい。1回30分～1時間位。
- PCの使用頻度は増えた。今はPCとスマホ併用が増えた。テキストの共有などをして、下書きと清書をしたり。PCの方がマルチ画面がやりやすい。

● 仕事での使用アプリ

- MSのTeams、GoogleMeetなどを使っている。
- LINEworksも利用。いろいろと使っている。勤怠管理などは特になし。

参加者毎の発言：1（40代女性：美容ライター）

● 不満など

- 家は仕事をする場所じゃないので、仕事する場所を作らないが、音を遮れないので、家族などの声がある。ゆっくりできないし、仕事に集中しづらい。メリハリが付けづらい。自分だけのスペースが作りづらい。
- 家の明かりが足りない。暗いので、バーチャル背景が作れない、顔がきれいに見えない。ライトは買おうかなと思っている。あと、グリーンバックが欲しい。
- 今は、家だけというわけでもないから、どこでも会議できる、という感じになってきた。前は外にいると気を遣ってくれたが、今は居場所は関係なくなった。スケジュールの調整が楽になって、会議数が増えたため逆に忙しくなった。オンラインで何かをするっていうのが増えていくのだろうか・・・と思った。
- ノートPCを持って、となると鞆が欲しくなる。
- 紙で見たいので、プリンターは欲しいが邪魔。本当に仕方ないときはコンビニ出力。

参加者毎の発言：1（40代女性：美容ライター）

■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

- 家では動画を見ることは増えたが、スマホかテレビで見ることが多く、PCではあまり見ない。
- 仕事以外にZoomイベント（飲み会、ダンスや書道のレッスン）をやるようになった。

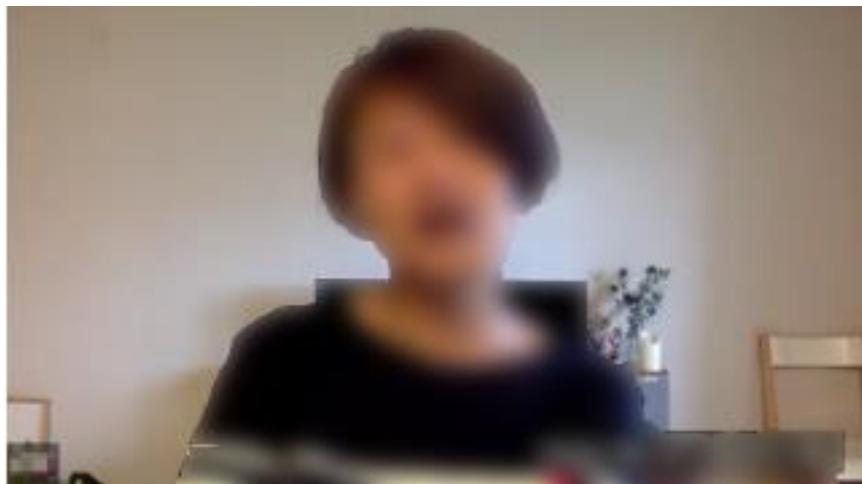
■ ステイホーム期間のPC利用：不満など

- WEBカメラなどは、3脚を使ったり、一眼レフとか考えるが、持ち運びを考えて躊躇する。WEBカメラは、Mac内蔵で、スナップカメラ等のアプリ使ってやっている。たくさんでWEB会議をすると誰かわからなくなるので、わかりやすいアイコン的な加工をしている。
- タブレット(iPad) は使っていたけれど、今はあまり使い勝手が良くないので使わなくなった。結構重い。タブレットでできることは限られている。

■ ステイホーム期間収束後

- オフラインでもオンラインでも相手がいないと孤独になりそう。仕事以外の好きな人や仲いい人と繋がりたい。
- 無駄なことをしなくなる。必要な人や大切な人を振り分けて、自分の気持ちに忠実に、うわべだけの付き合いはいらないと思うようになった。

参加者毎の発言：2（50代男性：エンジニア）



属性

外資系IT企業勤務。WEBページのコンテンツ企画や編集などをやっている。夫婦2人。

●自宅PCの使用

- 個人も会社支給も両方ある。PC、タブ、スマホが全部2台ずつだけど、主に会社のを使っている。
- 個人PCは共有だったけれど、今は妻専用状況。
- ステイホーム期間になって、通信環境が悪くなった感じがする。

■ステイホーム期間のPC利用：仕事

●テレワーク

- 4月から完全在宅ワークになった。
- 元々会社にテレワークの制度はあり、自分は元々推奨されていたので、出社は週に3回くらいだった。

●変化

- 元々PC使っている時間が長かったけれど、さらに使用時間は増えた。
- ミーティングがオンラインになったので、日中3本くらい打ち合わせがある。1日2~3時間くらいやっている。なので、コードレスのマイク（AirPodsPro）を買った。
- PCの台（角度を付ける物）を買おうと思ったけれど、段ボールで代用できた。

●仕事での使用アプリ

- WEB会議は、社内はシスコのWebex。外部とはZoomやTeamsとか。
- 会社はスラッグやトレロなども使ったり。ミロ（ポストイットの的なもの）はブレスト系ので使っている。ファイル共有はBOXを使っている。
- 慣れているので自分は問題がないが、アプリに慣れていない人は、スラッグとかで教え合ったりしている。

参加者毎の発言：2（50代男性：エンジニア）

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● 不満など

- 時折プリントアウトしたいと思う。プリンターは今は持っていないので、iPadを別画面で出して使う。
- 海外で使っているWEB会議システムは、ちょっとうまく繋がらないときがある。向こうの問題だとは思いますが、ネットワークが重要。

■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

- セミナーなどもオンラインになったので、PC使っている時間が増えた。
- ボランティアで子供に教えることをたまにやっているけれど、それもオンラインになったのでPCを使用する時間が増えた。
- YouTubeなどをテレビで夫婦で見ることが増えた。
- ジムに行けないので、ジムでYouTubeで配信してくれている動画やライブ配信をテレビで見えるようになった。
- 電子書籍を買う機会が少し増えた。電子書籍はiPad。

■ 収束後について

- 今は、不満がないので急速に戻さなくてもいい。
- 社内のジムには行きたいけど、入社して仕事するのは週1くらいでいいかな。
- 仕事と場所が一致しなくてもいいと思う。

参加者毎の発言：3（50代女性：会社勤務）



属性

企業信用調査会社に勤務。
夫と娘（中3）の3人暮らし。

● 自宅PCの使用

- 会社支給PCは仕事でメインで使っている。
- 家庭用には、タブレットを使用。WIN（VAIO）もあるが、調子が悪いので主にタブレット。娘と共有。
- 夫は専用PC使用。

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● テレワーク

- 4/8から在宅。元々制度はなかった。緊急事態宣言のタイミングで始まった。各部署で状況に合わせて徐々に戻るのかも。
- 自分はまだ在宅状況で、週5で働いている。
- TELやFAXがある部署、データベースがある部署は、交代でやっている。

● 変化

- 仕事の打ち合わせがWEB会議になったので、慣れるのに2週間くらいかかった。1日2~3本くらい打ち合わせがある。

● 使用アプリ

- 会社はWebex。海外とのやりとりは、向こうがTeamsなので、それを使っている。
- 勤怠管理は会社の専用アプリを使用。ファイル共有はNASで不具合なくやりとりできている。
- 前の会社で使っていたので、自分は特に違和感ない。

参加者毎の発言：3（50代女性：会社勤務）

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● 不満など

- 会社のサーバーはVPNでアクセスするが、時間があると切れるのでVPNの繋ぎ直しなどは手間がかかると感じる。

■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

● 個人的に

- ネット利用時間は増えた。ネットショッピングが増えた。
- アメリカの友人からZoomで飲み会やろうと誘われて、それが楽しかったので、離れている家族でやったり友人とやったりしている。使い勝手が良かった。
- ギターの授業も対面じゃなく、オンラインでやってもできている。手元のアップができたり、持ち運びの必要がないので、やりやすい。Zoomはスマホでやって、iPadで楽譜を見ている。
- 飲み会はiPadでZoom。

● 子供について

- 娘は公立の中学校だけれど、PC支給があり、オンラインホームルームが始まってうれしそう。
- 学校の提出物はオフィス系のものであるので、PCが必要な気はする。使えるような環境は用意してもいいかな。
- iPadとかにもアプリが入っているので、使って遊んでいるみたい。本人の成長や社会のニーズに合わせて整えてあげたい。

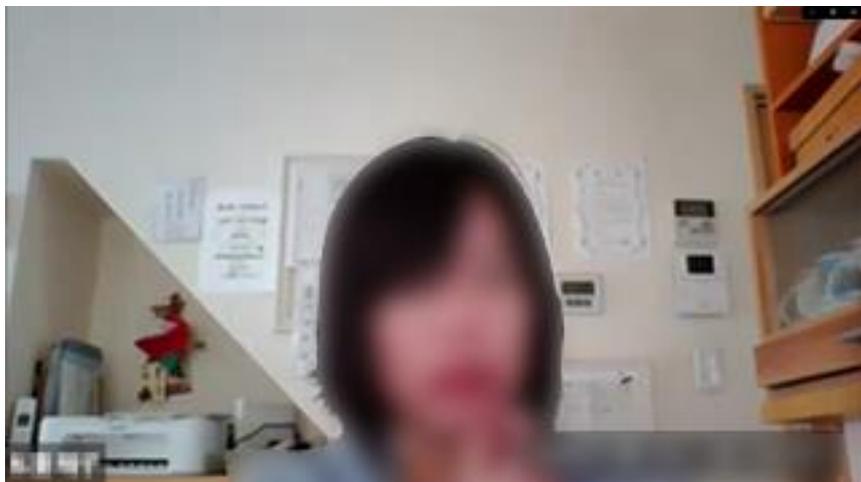
参加者毎の発言：3（50代女性：会社勤務）

■ 収束後について

● 落ち着いたあとは

- テレワークは自分に合っている感じがする。家族と過ごす時間が多くなった。残業の合間でも子供とご飯を食べられたり、家族関係が良くなっている気がする。
- 出社も週2回くらいで、場所を選ばないといいと思う。

参加者毎の発言：4（40代女性：フリーライター）



属性

在宅でライター。

夫と子供3人（高1、中2の娘と小6の息子）

● 自宅PCの使用

- VIAO。子供と共有していない。
- 高校生の子供は、自分のスマホ。PCは使わせていないが、これから必要そうと思いだした。PC使わせる準備もそろそろ必要かも。
- 中2の子はiPadを使っている。共有だったけれど、専用になりつつある。
- 夫は、あまりPCを使うような仕事でもないのので、スマホを使っている。

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● テレワーク

- 元々在宅なので、仕事の差はあまりない。仕事のやりとりは元々メールが主だった。
- 仕事仲間内でZoomをやったりとかはあった。全国の仲間と会う機会がなかったけれど、親睦を深めるような使い方が始まった。

● 不満など

- 高校生の子供はオンライン授業の動画を見ることがあるが、自分と同時にやるとちょっと繋がりにくい感じはする。Wi-Fiを考えたりする。

● 使用アプリ

- チャットワークやバックログを使っている。

参加者毎の発言：4（40代女性：フリーライター）

■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

- 友人とオンライン飲み会をやったり。PC使用していない人は、Zoomに慣れていないので、LINEのグループ通話でやっている。加工などができたりして、それで盛り上がりたりしている。
- 今まで使っていなかったLINEの機能を発見したりして楽しかった。LINEはスマホ。
- 自宅でPC使用している友人が少なかったので、オンライン飲み会をスマホでやっている人が多いから、スマホでもやってみてもいいかな。
- 子供が休校中で、子供3人家でみんなで楽しめるように、AmazonFireスティックを買った。動画配信を楽しんでいる。
- AirPodsを購入した。Zoomでも快適に使えるのでいい。音楽を聴いたりするのも良い。

■ ステイホーム期間のPC利用：子供について

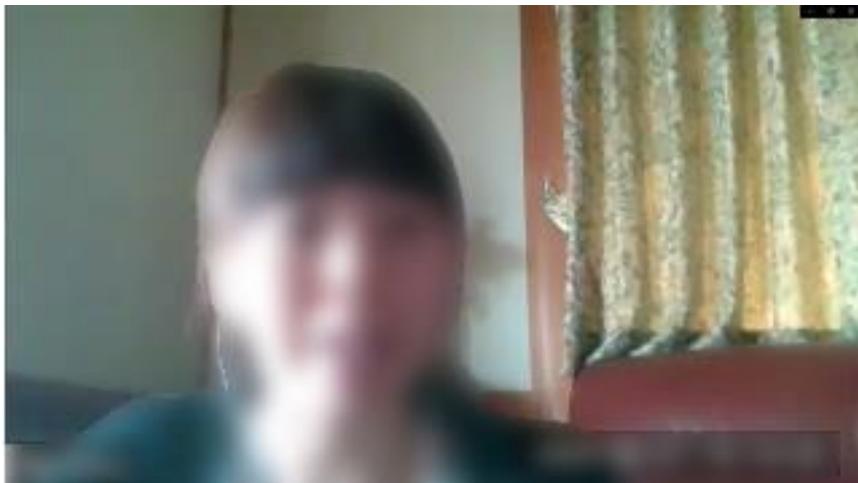
- 高1の子供はiPhone11なので、スマホで見ている。学習もののアプリなど使いこなしているので、いいスマホを与えたのでよかったなと思う。進研ゼミもアプリで学習している。学校の課題はアナログで出ている。
- 子供は友達とLINE通話などでコミュニケーションしているようで、子供本人はゆっくりと過ごしていて結構適応しているみたい。
- 小中学生は進研ゼミを専用のタブレット「チャレンジパッド」を使ってやっている。進捗の連絡がメールで来る。高校生はなにやっているのかよくわからない。
- 子供用のPCは漠然としているが、高校生の子供について、タブレットはあるけれどPCに慣れさせる必要があるかもしれない。中学のとき、PC資料作りをしたらできなかったからやらなかった。なので、やらせてもいいかな？とも思った。子供用に1台くらい考えてもいい。
- 子供は、自分からやりたいとは思わないみたい。自分が使っている割に、子供は使っていない。

参加者毎の発言：4（40代女性：フリーライター）

■ 収束後について

- 子供がタブレットなどに触れる機会がなかったけれど、いろいろなものに触れさせるのも増えた。
- 子供の習い事の送り迎えも多かったけれど、家にいるとお菓子作りに興味を覚えたり、デジタル限らず、子供がチャレンジすることも増えてそれはそれでいいと思う。

参加者毎の発言：5（30代女性：公務員※育休中）



属性

公務員（育休中）

小3の息子と、2歳の娘。（今日から登校が始まった）

● 自宅PCの使用

- 同居の両親は自営業なので、それ用のPCがある。
- 自分のPCは、10年前のものなのでデータがあるものだけ使っている。
- 普段は今使っている富士通。子供はZoom授業には自分のPCを使っているけれど、設定は親がやる。
- 子供用のスマホはある。それに学習用のアプリを入れて使っている。

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● テレワーク

- 地域活性化の有志チームは、打ち合わせがオンラインになった。Zoomの使用頻度は増えた。元々Zoom飲み会などはやっていたので、慣れていたから平気だった。
- 元々持っていたスピーカーをPCに繋いで使っている。

● 不満など

- ノートPCは画面が小さいし、テンキーも欲しいので、デスクトップ買おうかと考えている。

● 使用アプリ

- Zoomと、たまにFacebookのメッセージャー。DropboxやGoogleドライブを使用している。

参加者毎の発言：5（30代女性：自治体職員※育休中）

■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

- YouTubeを見る回数が増えた。子供などもテレビでも見れるようになったので、使用頻度が上がった。
- 元々Zoomでオンライン飲み会を定期的に行っていた。
- 地域の飲食のテイクアウトのまとめサイトのボランティアをやっているため、編集のためPCを使う時間が増えた。
- 電子書籍にも手を出してしまった。つい見ちゃうので、ちょっと後悔。スマホもPCも使っている。
- スマホもそこそこ大きな画面なので、あまり困らない。

■ ステイホーム期間のPC利用：子供について

- 子供が使用したいときは、自己申告で調べ物などもしている。ただ、自分と共有するのも怖いので、ゆくゆくは子供用の準備しようかと思う。
- アプリなども学童用にあたりるといい。キッズ携帯はTELとメールしか使えないけれど、機能は充実していて、でもセキュリティがしっかりしていたり、GPSがあたりするのが欲しい。
- 子供はPCもタブレットも使っている。
- 子供のオンライン授業の教材は、自分たちで印刷しなくてはいけないけどプリントアウトの画質が悪い。また、A3が印刷できないので、A3プリンターを買おうかと考えている。

■ 収束後について

- 育休中でもあるけれど、ワークライフバランスを考える機会になった。家族と過ごす時間が貴重だと思った。
- 本来、行政なのでテレワークはできないので、転職や副業的なことも考え出した。

参加者毎の発言：6（40代女性：会社勤務）



■ 属性

通信会社勤務・管理職。3年ごとに仕事が変わるが、今は病院の関係をやっている。

料理のレシピ開発の副業をしている。

一人暮らし。

● 自宅PCの使用

- VIAOは、元々プライベートで使っていた。副業に主に使っている。
- 動画を見たりするけれど、iPadとかで見る。PCを立ち上げてまでしていなかった。

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● テレワーク

- 3年半ばかり。管理者は出社している。しばらくは出っていたが、4月中旬からテレワーク中心で、週に2回くらい出社。
- 制度はあったけれど、頻度は月に1回くらい。自分は広げる方でもあったので、意識してやっていた。

● 変化

- PCをプライベートにしか使っていなかったが、仕事用にも使い始めた。
- PCは仕事、iPadはプライベートという感じに分けている。気分的にも分けないと、公私が区別しづらいので、意識してやっている。
- 会社の会議もTeamsやらLINEやら、電話やらを使っているのでも、並べて置いて連絡があったものを使っている。

参加者毎の発言：6（40代女性：会社勤務）

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● 使用アプリ

- teamworkを使っている。Zoomは会社で推奨されなくなった。社内システムもある。LINEなども使っている。
- WEB会議、ミーティング的なのは1日5件くらいはある。1回30分くらい。会議の回数は増えた。

● 不満など

- モニターの小ささと椅子には不満がある。
- このままテレワークが続くようなら、多少投資してもいいかな、と思う。会社からなにも支給されない。

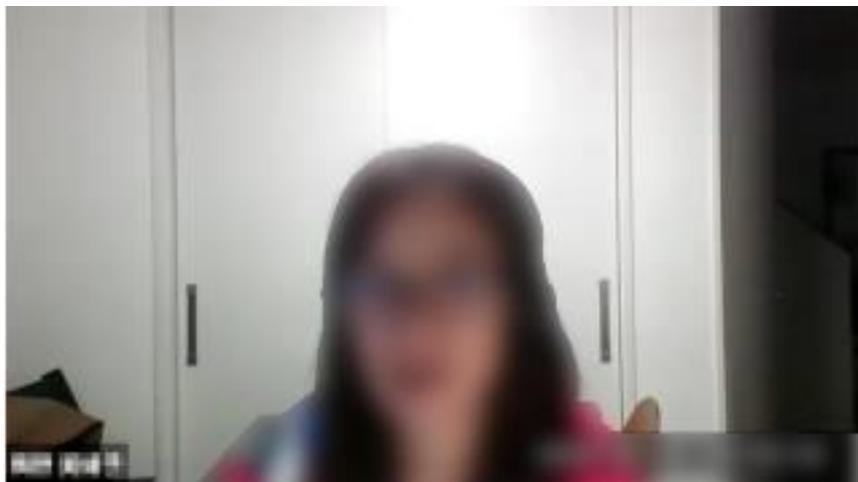
■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

- エクササイズとかでも使っている。
- 実家の親と遠隔でやってみたりするのもハードルが下がっているので、いいかな。
- 紙派だったのが、iPadで電子書籍に手を出した。

■ 収束後について

- 在宅と出社を混ぜながらやっていくのかな、と考えている。

参加者毎の発言：7（40代女性：会社勤務）



属性

外資系証券会社でITエンジニア。
夫と娘3人（中3，中2，小5）

属性

● 自宅PCの使用

- 元々、仕事で週末に連絡があったり家で仕事することはあったので大きなラップトップを使っていた。キッチンで仕事したりもある。
- 自分はPCがないと仕事にならない。
- 夫は自分用にPCを持っているが、コロナ直前に壊れたので、修理に出している間に買った。
- 自分も、デスクトップが欲しかったのでデスクトップを買った。
- 結果、家族個々にPCができた。

ステイホーム期間のPC利用：仕事

● テレワーク状況

- 3月初めからチームで分けてやっている。今は毎日。
- 元々テレワーク制度はあったけれど、モニターが小さかったりするので会社でやっていたが、この機会にものを買い揃えたりしたら快適になった。

参加者毎の発言：7（40代女性：会社勤務）

■ ステイホーム期間のPC利用：仕事

● 変化

- 周りに聞いたら、大きなモニターが必要とのことで27インチを2つ用意。会社ではモニターを4つ使っている。3つめも欲しいけど、別の機械が必要そうなので、とりあえず2つのモニターでやっている。
- いいヘッドセットと、机と椅子が必要。会社にいるのと同じように働ける環境は整った。
- 友人とはZoomを使ってるので、Zoomを使うようになったのは変化。
- 新しく買ったデスクトップは一体型なので、すっきりしていて使いやすい。
- マウスとキーボードはPCについてきた。モニター、ヘッドセットはいろいろ試したら4つめになった。
- ネットも有線で繋いでいるので、安定している。

● 使用アプリ

- 会社はVPNで、外部のものは基本使わない。会社でOKなのはSkype。
- 会議は、海外の人とやっているなのでテレビ会議が1日5件くらいはある。ただし、画面は出さなくてもOKなので音声だけ。

参加者毎の発言：7（40代女性：会社勤務）

■ ステイホーム期間のPC利用：プライベート

- Zoomでヨガのレッスンを受けるようになった。

■ ステイホーム期間のPC利用：子供について

- 子供がPC使っているときは、空いているものを使う。子供も静かな環境が欲しいときは、自分の環境を使わせる。
- 子供は動画を見る時間が増えたみたいだけれど、仕事中は何をしているかよくわからない。自分でPC使って何をしていると思う。
- 前は、子供に部屋にPCを持ちこませないようにしていたけれど、授業と言われると、OKせざるを得ない。
- タブレットなども、昔はPWを都度解除していたけれど、今は仕方ないので解除しっぱなし。
- 一番下の小5の子は、PCは学校の支給のものがあるし、オンライン授業がなければ大学になるまでいらない。
- 子供がPCを塾のオンライン授業に使っている。
- オンライン授業は双方向と録画の両方であって録画の方でも勉強しているけれど、上の子の塾の授業はライブでやっている様子。ライブ授業について、特に困っていることはない。
- 子供用では、特に困っていることはないけれど、Zoom以外はブロックとかしたい。

■ 収束後について

- 100%ではないけれど、状況に合わせてフレキシブルに在宅を混ぜて。
- 夫の家族と話したり、遠いところに住む友達とやりとりできたりしていいかな、と思った。
- コロナが収束したら子供たちのPCは、部屋からは取り上げるつもり。

MJ

オンラインインタビュー
調査メニューのご紹介

本サービスの特徴

■ サービスの背景

コロナ禍をきっかけに、ZOOMなどのネットミーティングサービスが仕事での利用だけでなく、広く一般に普及しています。その結果、これまでには対象者を限定せざるを得なかったリモートでのインタビュー調査も、大きな偏りなく行えるようになりました。本サービスはこのような背景を好機と捉え、これまでになかった定性調査を実現するものです。

■ サービスの特徴

● 地域を限定せず実施できる

遠隔地のパネルやフォーカスグループを対象に情報の収集が可能。

● 会場まで来ていただくのが難しい方に実施できる

乳児のいる方や、疾患を持っている方、介護をしている方などを対象としたインタビューができます。

● 開催時間の自由度の向上

比較的遅い夜間など、集合では参加が難しかったパネルも対象にできます。

● 明瞭な発言

リモートツールによる制約は、一般での会話に比べて賑やかさや盛り上がりには欠けますが、個々の発言が明瞭に聴きとれ、また内容のまとまった発言を聴けるメリットがあります。

● 提示資料への集中

画面への注視力が高いため、提示資料などをきちんと見てもらえます。

● 記録性の高さ

動画や音声だけでなく、音声認識による自動テキスト生成などができるため、スピーディにデータを収集できます。

本サービスの特徴

- 「リピートインタビュー」が可能

例えば、使用前・使用後にインタビューを実施したり、グループインタビューのあとにより詳しく話を聞きたい方にデプスインタビューを実施するなど、同じ方に複数回インタビューすることが簡単です。

- 「直後インタビュー」が可能

例えば、ホームユーステストとして事前に送付した商品を使っていたいただいた直後や、指定のお店に行っていたいただいた直後など、記憶や感想がより鮮明なうちにインタビューが可能です。

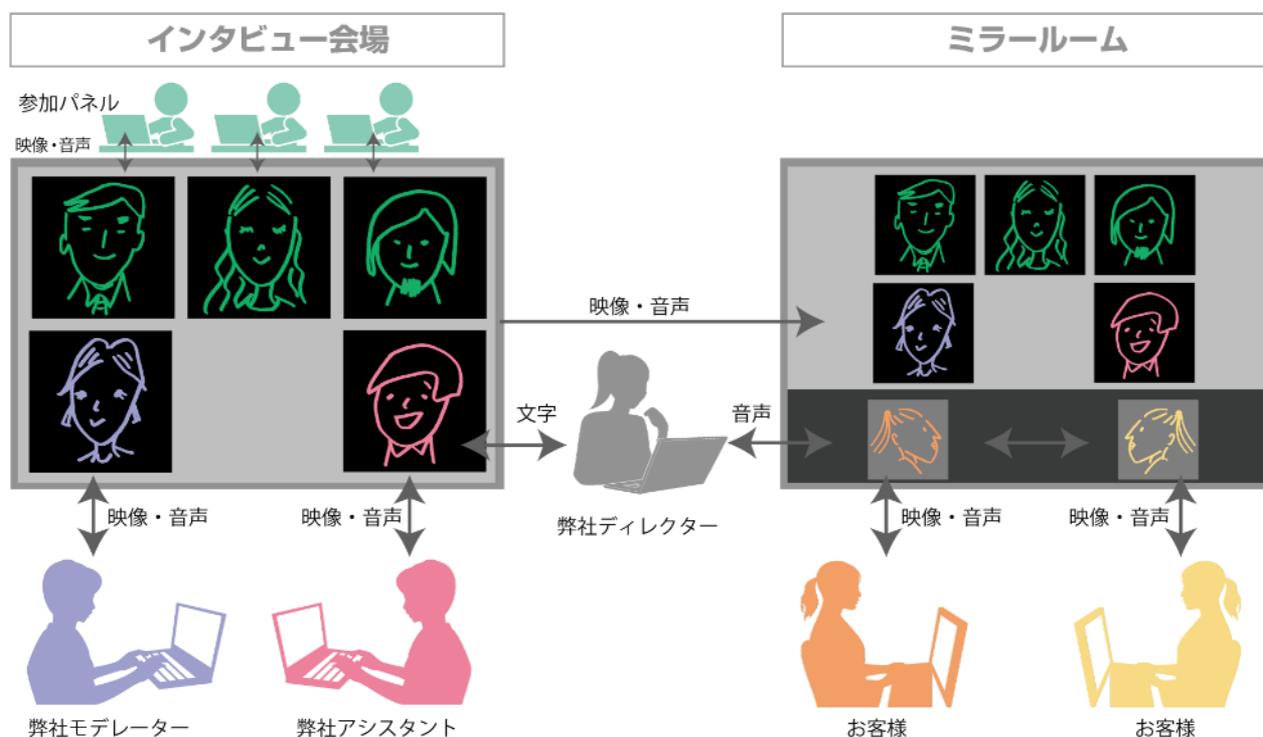
- 「ながらインタビュー」が可能

自宅の様子（キッチンやお風呂場、ドレッサーやクローゼット、靴箱など）を見せていただきながらのインタビューができます。また、料理をしてもらいながら、メイクしてもらいながら、ペットのお世話をしてもらいながらなど、実際にやってみせていただきながらのインタビューが可能です。

オンラインインタビュー調査のイメージ

リアルなインタビュールームに近い環境

- インタビューはパネルと弊社やスタッフのみが入室できるネット上の会場で行います。
- この会場とは別に、調査をご依頼いただいたお客様専用のミラールームを用意します。ミラールームでは上記のインタビュー会場での様子を視聴しながら会話ができます。ここでの会話(音声・映像)はインタビュールームには届きません。
- プラットフォームは音声キレイで動作もスムーズな**ZOOM**の使用を想定していますが、**Google Meet** や**Microsoft Teams** などでも同様の環境でのサービスをご利用いただけます。
- 調査中での追加質問などは弊社ディレクター経由でインタビュー会場のモデレーターに伝えることができます。



※ インタビュー会場内でのパワーポイントや画像の提示、動画の提示、簡易アンケートなども可能ですが、使用プラットフォームによっては難しい場合があります。

本サービスの流れ1

1. 調査設計

- お打ち合わせ
- 調査案ご提案
 1. パネル選定案
 2. 調査項目案
 3. スケジュール案
 4. お見積り

2. パネルリクルーティング

- リクルーティング調査
 1. 調査設問と選定基準の作成
 2. アンケート調査実施
 3. インタビューパネル候補抽出
- リクルーティング作業
 1. パネルリストの作成
 2. 候補者への連絡・日時調整

3. 実施準備

- リモート会場設営
 1. 接続テスト会場
 2. 本番会場
 3. ミラールーム
- 接続テスト
 1. 参加パネル個々の接続テスト
- 事前依頼
 1. インタビュー調査前にパネルに依頼する事項の連絡

本サービスの流れ2

4. 本調査実施

- **本調査**

1. 入室管理
2. ファシリテーション
3. 動画記録
4. ミラールームへの配信

- **ミラールーム進行**

1. 入室管理
2. 追加課題等の受付・連絡

※ 本調査実施環境とは別にZOOM等のビデオ会議環境やYoutubeをミラールーム環境として使用できます。

- **謝礼発送**

1. パネルへはAmazonギフト券をメールにて発送します。
- ※ その他の謝礼発送も代行できます。

5. ドキュメント整理

- **報告書とドキュメント作成**

1. 発言録の作成(テキスト)
2. 報告書作成

6. 調査報告

- **報告**

1. 報告書提出
 2. オンライン報告会
 3. オフライン報告会
- ※ 報告会では主要な発言等を動画で報告も可能です。

納品物

● 発言録

各参加者ごとの発言一覧です。

基本は発言ポイントとして作成しますが、より「話し言葉」に近いものをご希望の場合にはオプションとして対応いたします。

● 分析報告書

各参加者の発言から、設問毎に発言を分類し、回答のポイントをまとめ、分析報告書として作成いたします。

● 動画データ（オプション）

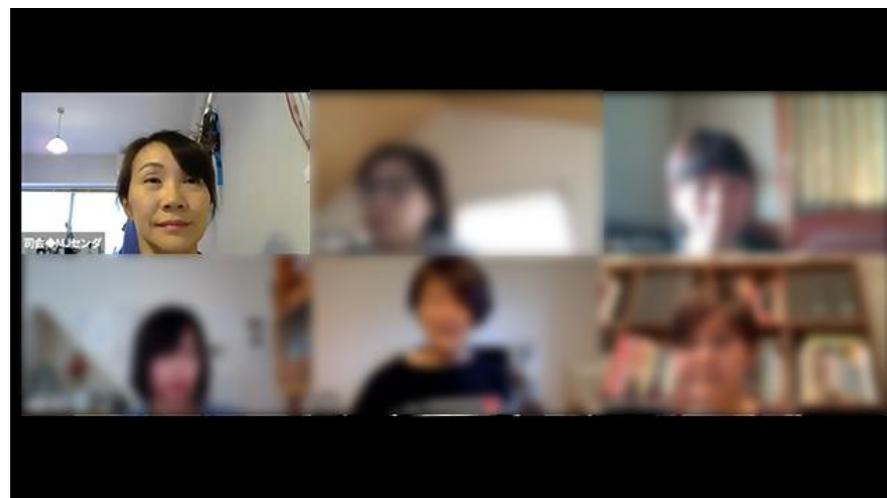
ご希望のお客様は、実際のインタビューの様子を記録した動画データ（モザイク加工入り）を納品いたします。

※参加者の許諾が必要となりますので、ご希望の際は事前にお申し出ください。

● 音声データ（オプション）

ご希望のお客様には、実際のインタビューの様子を録音した音声データを納品いたします。

※参加者の許諾が必要となりますので、ご希望の際は事前にお申し出ください。



<オンラインインタビューの様子イメージ>

お問い合わせ

オンラインインタビューの詳細や自主調査結果の他、アンケート調査など様々な調査メニューについて、ホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://marketing-j.co.jp/>

◆お問い合わせ先

(株) マーケティングジャンクション

TEL 03-6277-4471

9:30~18:00 [土・日・祝日除く]

ask@marketing-j.co.jp

担当 : 千田 (センダ)

